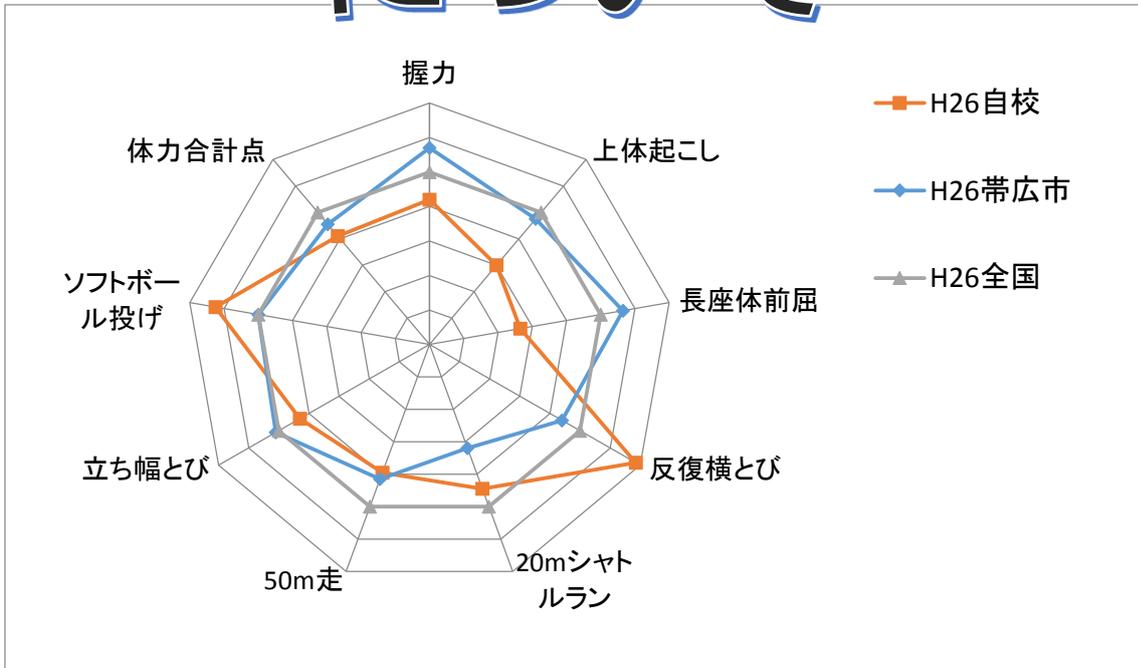
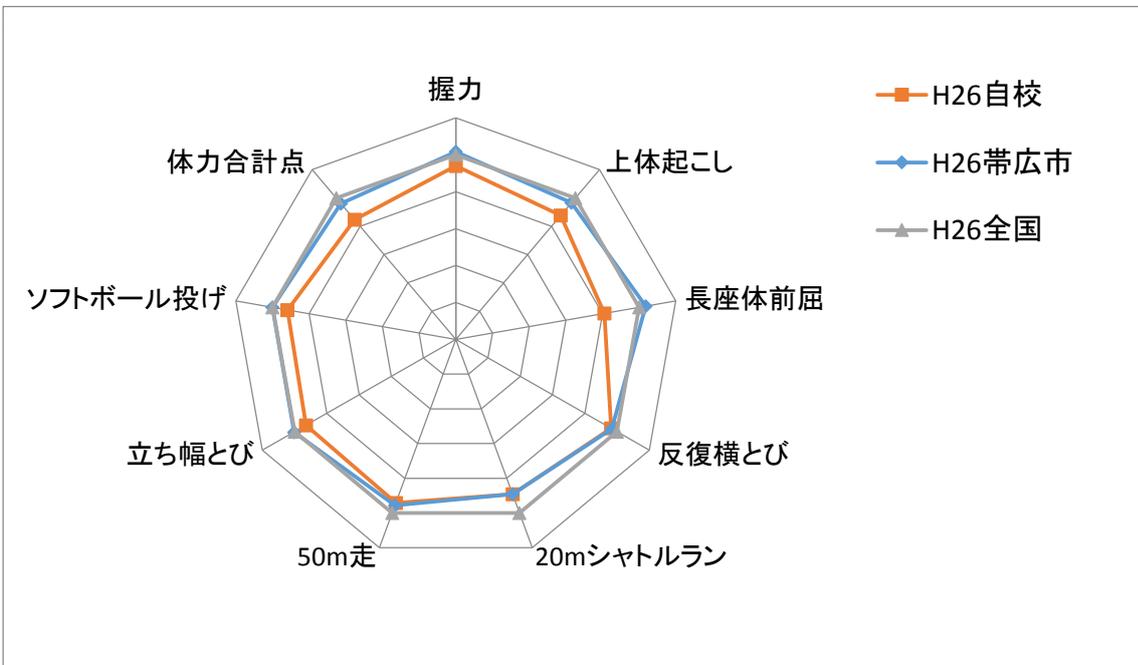


西小学校の体力 について

5年男子



5年女子



西小5年生の6月～7月にかけて行われた、体力・運動能力・運動習慣等調査の結果です。男子では、反復横跳びやソフトボール投げにおいて、全国平均を上回る結果でしたがその他は握力や立ち幅跳びでは帯広市の平均も下回り、運動能力のバランスの悪さがあります。女子では、全ての項目において帯広市の平均を下回り、特に長座体前屈や上体起こしなど、身体の柔軟性に問題点がありました。

運動習慣においては、少年団などに所属していない児童の運動時間は大変少なく、日常生活の中で身体を動かすことが定着していない実態が浮き彫りになりました。しかし、家庭や学校での身体を動かす活動は好きであるという児童が多いという傾向でありました。

今後、学校生活の中では体育の授業改善を図り、持久力や柔軟性を高める運動を多く取り入れることや、児童会などでもスポーツ的なものを多く取り入れるなどの工夫を行っていきます。また、家庭生活においても、学習時間の確保と同様に、運動の重要性を訴えていきます。

